

取扱説明書

パッケージエアコン<オフィス・店舗用エアコン>



室内ユニット

壁掛形 (CS-K4A シリーズ)

品番

CS-P40K4A

CS-P45K4A

CS-P50K4A

CS-P56K4A

CS-P63K4A

CS-P71K4A

CS-P80K4A CS-P112K4A

室外ユニット

高効率インバーター X シリーズ

(CU-X4 シリーズ)

高効率インバーター冷房専用

Cシリーズ

(CU-C4 シリーズ)

保証書·据付工事説明書 別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ●本書は、ワイヤードリモコン(CZ-10RT4A シリーズ)をお買い上げいただいた場合の取扱説明書です。 ワイヤードリモコン(CZ-1ORT4Aシリーズ)の取扱説明書もあわせてお読みください。 その他のワイヤードリモコンまたは、ワイヤレスリモコンをお買い上げの場合は、それぞれの取扱説明書もあわせてお読みください。

●で使用前に「安全上ので注意」(4,5ページ)を必ずお読みください。

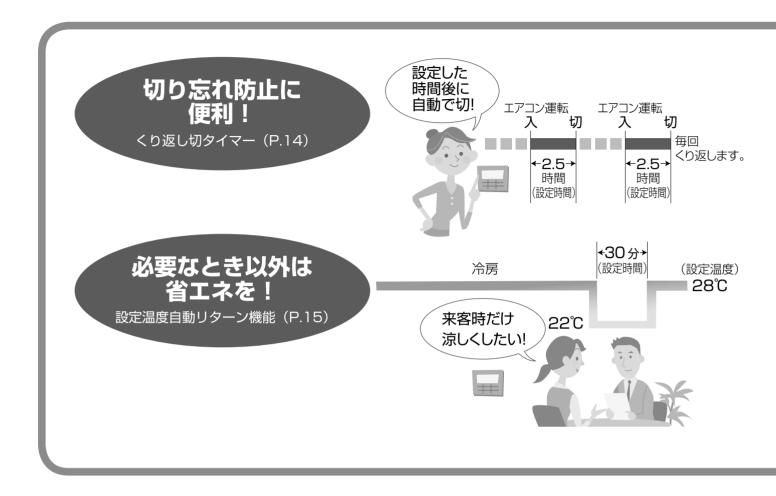
- ●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書、据付工事説明書とともに大切に保管してください。
- ●商品の品番は、仕様(21~24ページ)でご確認ください。

フロン排出抑制法 第一種特定製品



- 1) フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。 2) この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。
- 3) 冷媒の数量は、本ユニットが接続されている室外ユニットや接続室内ユニット台数、配管長等により異なります。 システム全体での数量は、室外ユニットに記載されています。
- 4) 使用しているフロン類の地球温暖化係数は、2090 です。

便利な機能でムダなく運転!

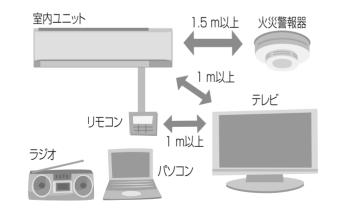


で使用の前にご確認ください

- テレビやラジオ、パソコンなどは、 室内ユニットやリモコンから 1 m以上離す (映像の乱れや雑音が入るおそれ)
- 火災警報器は、吹出口から 1.5 m以上離す
- 室外ユニットの吹出口や吸込口の近くに障害物 を置かない

(機能低下や騒音の原因)

- ■降雪が予想される地域では、室外ユニットに防雪ダクト・防風板(別売品)、もしくは雪よけの屋根や囲いなどを取り付ける
 - →詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - →室外ユニットが雪で埋もれないよう除雪が必要です。 ※室外ユニット底板の下面が塞がれると、ドレン水が 排出されず故障の原因となります。



| 例:エ | アコンの |)運転を開始した後、 | 設定した時間 |
|-----|---------|------------|------------|
| (2 | 2.5 時間) | が過ぎると自動で | 運転を停止します。 |
| 再 | 度、運転を | を開始した場合も同様 | 様に、設定時間後には |
| 運! | 転を停止 | します。 | |

例:来客時、22℃に温度を変更しても、設定した時間 (30分)を過ぎると設定温度(28℃)に自動で 戻ります。

■次のような場所での使用は避ける

- 可燃性ガスの漏れるおそれがある。
- ・ 海浜地区など、塩分が多い。
- ・温泉地帯など、硫黄ガスが発生する。
- ・水や油(機械油含む)の飛散や蒸気が多い。
- ・電圧変動が大きい。
- ・電磁波を発生する機械がある。
- 有機溶剤が飛散する。

もくじ

| ●ご使用の前にご確認ください … 2 |
|---------------------|
| ●安全上のご注意4 |
| ●各部の名前 6 |
| ●初期設定 9 |
| |
| ●運転のしかた10 |
| 冷暖自動・暖房・ドライ・冷房・送風 |
| 風向調節について / 手で直接調節する |
| フィルターサインについて |
| ●便利な機能14 |
| 切 / 入タイマー運転 |
| 設定温度自動リターン機能 |
| |
| ●お手入れのしかた16 |
| 日常のお手入れ |
| シーズンの終わり・始まり |
| |
| ●長期使用製品安全表示制度に |
| 基づく本体表示について17 |
| ●故障かな?18 |
| ●運転のしくみ19 |
| ●エコナビについて19 |
| ●応急運転のしかた20 |
| ●仕 様21 |
| ●保証とアフターサービス25 |
| ●主要部品の点検と |
| 保全周期の目安について26 |
| ●冷媒漏えい点検のお願い27 |
| ●ご確認ください 裏表紙 |

安全上のご注意(必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



荷女 //- 「死亡や重傷を負うおそれが



「軽傷を負うことや、財産の 損害が発生するおそれがある 内容 です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容(禁止事項)です。



実行しなければならない内容(強制事項) です。



必ずエアコン専用の 電源を使う

必ず守る (他の機器と併用すると、発熱による火災



別売品は必ず当社指定の 製品を!

必ず守る(水漏れや感電・火災の原因)

別売品の取り付けは、専門業者に依頼し てください。



お手入れ時は

お客様自身で、内部の洗浄はしない。 (水漏れや発煙・発火の原因)

異常・故障時には直ちに使用を 中止し、漏電しゃ断器を切る

(発煙・発火、感雷の原因)



異常・故障例

- スイッチを入れても運転しない。
- 運転中にこげ臭いにおいがしたり、 異常な音がする。
- 漏電しゃ断器がたびたび切れる。
- ・ 本体が変形したり、異常に熱い。

すぐに、販売店へ点検・修理を依頼して ください。



必ず守る

据え付けや移動・修理は

●必ず販売店または専門業者に依頼する。 (水漏れや感電・火災の原因)



据え付けや移動・修理完了 時には、販売店や専門業者 必ず守る に次のことを確認する

- ●冷媒が漏れていないこと。 (冷媒が火気に触れると有毒ガス発生の原因) 通常使用では漏れませんが、冷えない・ 暖まらない場合は、漏れている可能性 があるため、販売店へご相談ください。
- ●指定冷媒を使用していること。 (指定以外の冷媒を使用すると、機器の 故障や破裂、けがなどの原因)
- ●アースや漏電しゃ断器が設置されてい ること。(感電の原因)
- ●小部屋などに据え付けられている場合 は、開口部や換気扇が取り付けられて いること。(冷媒が漏れて限界濃度を超 えると酸欠事故の原因)



冷媒が漏れているおそれの あるときは

禁止

●ファンヒーターやストーブ・コンロな どの燃焼器具を使用しない。 (冷媒が火気に触れると有毒ガス発生の原因) 部屋の換気を行い、販売店に点検を依頼 してください。



冷やし過ぎ(暖め過ぎ)ない

●長時間、冷風(温風)を体に直接当て ない・冷やし過ぎ(暖め過ぎ)ない。 (体調の悪化・健康障害の原因)



本体やリモコンは

●ぬれた手で操作しない。 (感電や故障の原因)



室内・室外ユニットは

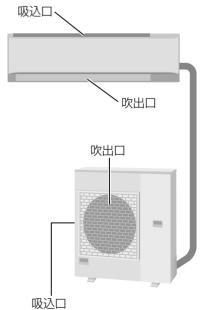
- ●吹出口に指や棒などを入れない。 (内部でファンが高速回転しているため、 けがの原因)
- ●室外ユニットは上に乗ったり、物を載 せたりしない。 (落下・転落によるけがの原因)



改造・改修は絶対にしない

(修理に不備があると、水漏れや感電・火 災の原因)

修理はお買い上げの販売店またはサービ ス会社にご相談ください。



*(アルミフィン / アルミ部分) (裏面·左側面)



室内ユニットは

- ●室内ユニットの真下や近くに、他の電気製 品や家財・備品などを置かない。 (水漏れによる家財・備品の汚損の原因)
- ●風を動植物に直接当てない。 (動植物に悪影響をおよぼす原因)
- ●可燃性スプレー(ヘアスプレーや殺虫剤など)を 直接吹きかけない。エアコンの近くに置かない。 (発火の原因)
- ●他の目的に使用しない。 食品・動植物・精密機器・美術品の保存など 特殊用途に使用しない。(品質低下の原因)



ドレンホースは排水を確実 にし、排水口をふさがない

(屋内に水漏れして、家財・備品の汚損の原因)



リモコンは、絶対に分解しない

(感電や故障の原因)



室外ユニットは

- ●吸込口やアルミフィン*に触らない。 (けがの原因)
- ●室外ユニットの上に水の入った容器を置かない。 (漏電による感電や発火の原因)
- ●据付台などが傷んだ状態で使用しない。 (落下や転倒などによるけがの原因)

お手入れ時は



● 必ず運転を停止し、漏電しゃ断器を切る。(感電や、 ファンが高速回転しているため、けがの原因)

高所作業をするときは足場に気をつける。 (落下・転倒によるけがの原因)



●室内ユニットに洗剤スプレーや水をかけな (電気ショートにより感電や発火の原因)

燃焼器具と いっしょに運転するときは

必ず守る ● こまめに換気する。 (酸素不足による頭痛などの原因)

●エアコンの風が直接当たらない場所で使用する。 (燃焼器具の不完全燃焼による酸欠の原因)



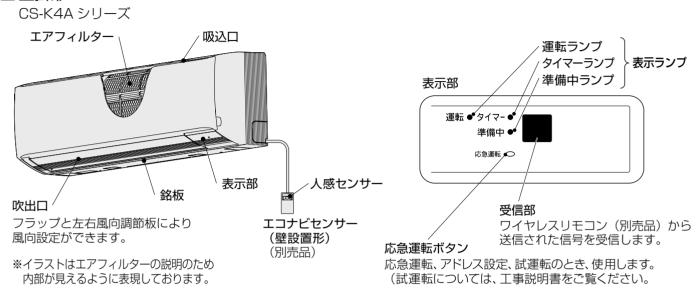
可燃性ガスの漏れるおそれが ない場所に設置されているこ 必ず守る とを確認する

(ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火の原因)

各部の名前

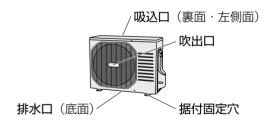
室内ユニット

■壁掛形

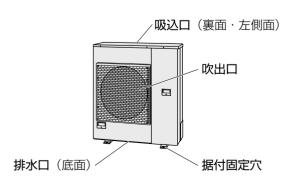


室外ユニット

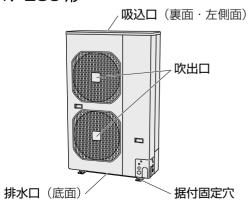
- 高効率インバーターX シリーズ CU-X4 シリーズ
- 高効率インバーター冷房専用C シリーズ CU-C4 シリーズ
- ●40、45、50、56形



●63、80形



● 112、140、160 形 吸込口(裏面·左側面) 吹出口 吹出口 排水口(底面) 据付固定穴 ② 224、280 形 吸込口(裏面·左側面)

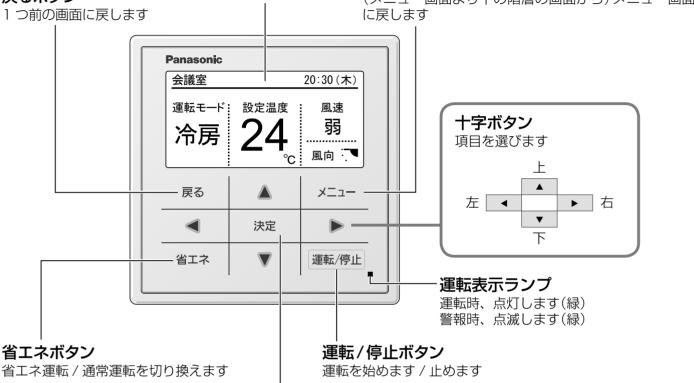


ワイヤードリモコン (別売品: CZ-10RT4A シリーズ)

メニューボタン

メニュー画面を出します(下記)

- ・(メニュー画面から)トップ画面に戻します
- 液晶画面 戻るボタン ・(メニュー画面より下の階層の画面から)メニュー画面 に戻します



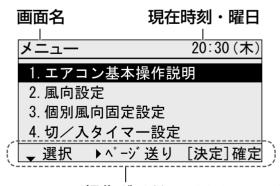
決定ボタン

選んだ内容を決定します

お知らせ

- ●操作は、ボタンの中央付近を押してください。
- ●手袋を着けた状態では、操作できません。
- ●スタイラスペン、タッチペン等では、操作できません。

メニュー画面)



操作ガイド 現在操作できる内容が、簡単に表示されます。

・▲▼◀▶ : 十字ボタン・[決定] : 決定ボタン

各部の名前

トップ画面



■トップ画面に表示される設定情報アイコン

| アイコン | 内 容 |
|------------|--|
| | 室内ユニットのフィルター清掃が必要 |
| *** | 熱交換気ユニットのフィルター清掃が必要(熱交換気ユニット接続時のみ) |
| | 運転モードの切り換えを禁止中 |
| | 集中制御機器からリモコン操作を制限中 |
| (E) | 切/入タイマー設定中 |
| | ウィークリータイマー設定中 |
| R | 省工之運転中 |
| | 外気をそのまま取り入れ換気中 (熱交換気ユニット接続時、市販の換気扇等の接続時のみ) |
| ** | 外気を室温に近づけて取り入れ換気中 (熱交換気ユニット接続時のみ) |
| ⊕ ₩ | 室温・外気温を検知し、普通換気と熱交換気を自動で切り換え換気中 (熱交換気ユニット接続時のみ) |

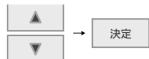
設定方法については、ワイヤードリモコン(CZ-1ORT4Aシリーズ)に付属の取扱説明書をご覧ください。

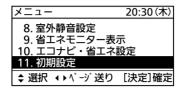
初期設定

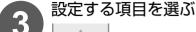
メニュー画面を出す メニューを押す

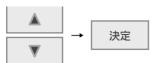


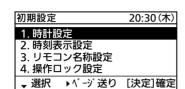
「初期設定」を選ぶ











■ 1 つ前の画面に戻るとき

を押す 戻る

- トップ画面に戻るとき
 - メニュー を2回押す

お知らせ

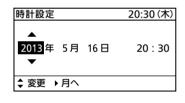
●「時刻表示設定」で「AM・PM表示」を選んで も、タイマー設定や省エネ設定などの設定時刻 は、24時間表示のままです。

設定を変える

時計設定

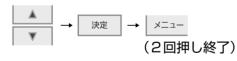






時刻表示 設定



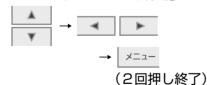


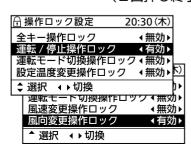




操作ロック 設定

ロックの種類を選び「有効」にする





「全キー操作ロック」のときのみ 「はい」を選ぶ



全てのキー操作をロックして よろしいですか? ロック解除方法:[戻る]4 秒押し はい ト いいえ

運転のしかた

冷暖自動・暖房・ドライ・冷房・送風

運転開始の12時間以上前に漏電しゃ断器(電源)を入れる。(本体保護のため)

運転を始める (運転表示ランプ点灯)

運転/停止 を押す

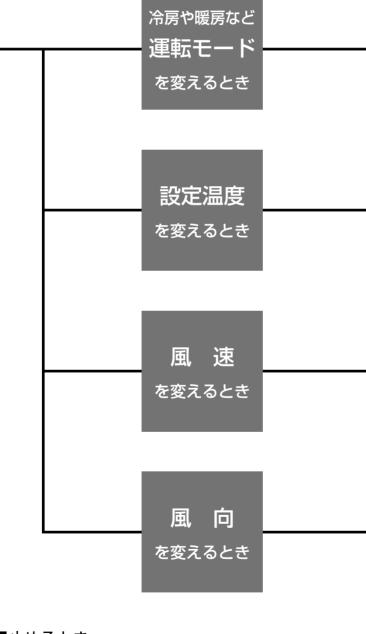
省エネ運転中



運転表示ランプ

お知らせ

- 設定できない運転モードは表示されません。
- リモコンのスイング・風向の表示は、フラップの 動きと同調していません。
- 停電の後、通電後に 運転/停止 を押すと、停電前の 内容で運転を再開します。
- しばらくするとバックライトが消えます。 (節電のため) 何かのボタンを押すとバックライト が点灯します。
- 運転開始から設定した風速になるまでに時間がか かることがあります。(P.19) (吹出温度などの運転状況に応じて室内ユニットの 風速は自動で切り替わり、リモコン表示とは異な る場合があります。)
- ドライ時は、設定温度に近づくと自動的に微風に なります。(P.19)
- 設定温度は室内ユニットの吸込口付近の温度(目) 安)です。据付状態によって、室温とは多少異な ります。
- リモコンに「暖房準備中」を表示中、風向は、設 定に関係なく上向きになり、消灯後は、設定した 風向きになります。
- 湿度の高い梅雨などに長時間運転をすると、露の 滴下や、霧が吹き出すことがあります。



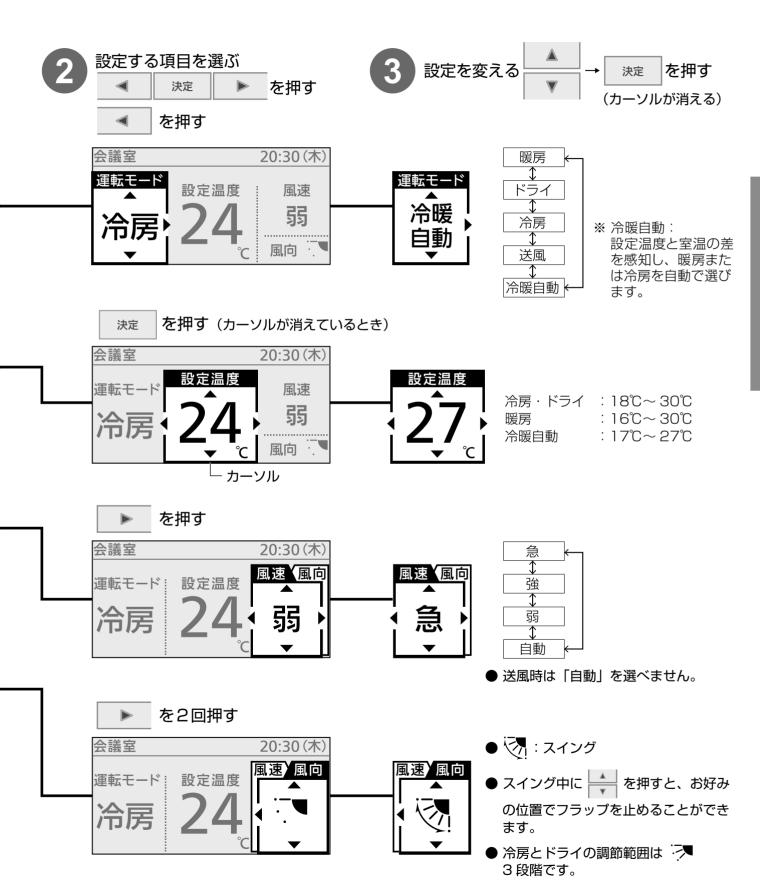
■止めるとき

運転/停止 を押す (運転表示ランプ消灯)

■省エネ運転をしたいとき

運転中に 省エネ を押す

●最大電流値を制限した運転になるため、冷房や暖房 などの能力は低下します。



■室内ユニットごとに風向を設定するとき(P.12)

運転のしかた

風向調節について

■ 1 台のリモコンで、室内ユニットを複数台運転しているとき(グループ制御)

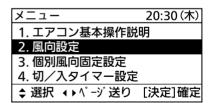
グループ制御されているエアコンは、ユニットごとに風向きが設定できます。(風向以外の運転内容はすべて同じになります。)

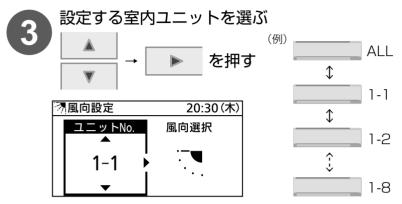
メニュー画面を出す メニュー を押す



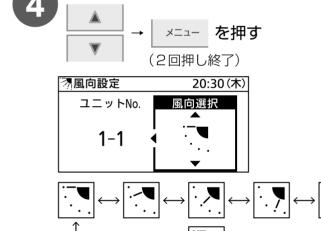
- 1 つ前の画面に戻るとき
 反応
 を押す
- トップ画面に戻るときメニュー を 2 回押す







● ALL: リモコンに接続されている、すべてのユニット



風向を選ぶ

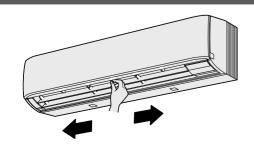
- ●スイング停止中に を押すと、所定の位置にフラップが 設定されます。

▲ を押すと · · · ▼ を押すと · · ·

●冷房とドライの調節範囲は3段階です。

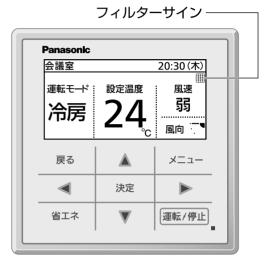
手で直接調節する

■ 左右風向調節板は手で調節してください 吹出口にある左右風向調節板を動かして調節してください。

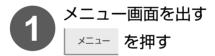


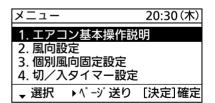
フィルターサインについて

■ フィルターのお手入れ時期になるとリモコン表示部にフィルターサイン "Ⅲ" が表示されます。 フィルターのお手入れ後は、フィルターサインのリセットを行ってください。 ほこりや油汚れの多い環境では、表示に関係なく、こまめにお手入れしてください。

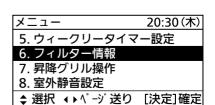


- 1 つ前の画面に戻るとき _{戻る} | を押す
- トップ画面に戻るときメニューを2回押す





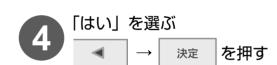
2 「フィルター情報」を選ぶ



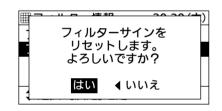
決定

を押す





\$選択 [決定]確定



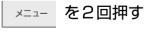
5 トップ画面に戻る ×==- を2回押す

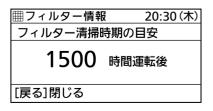


■次回のフィルター清掃時期は

手順 3 で「フィルター清掃時期」を選ぶ。

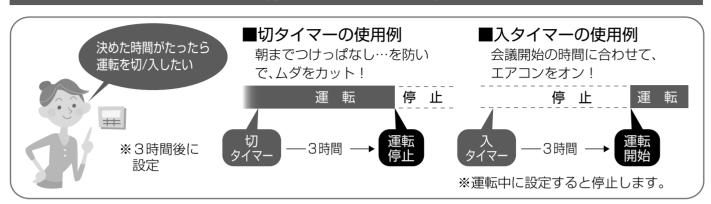
清掃までの運転時間を確認して





便利な機能

切/入タイマー運転



メニュー画面を出す



- 1 つ前の画面に戻るとき ______ を押す
- トップ画面に戻るときメニューを2回押す

2 「切/入タイマー設定」を選ぶ

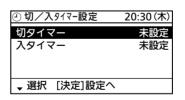


メニュー 20:30(木)
1. エアコン基本操作説明
2. 風向設定
3. 個別風向固定設定
4. 切/入タイマー設定

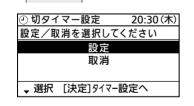
◆ 選択 ◆・ペ-ジ送り [決定]確定

3 タイマーの種類を選ぶ





4. 「設定」を選ぶ

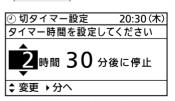


決定

を押す

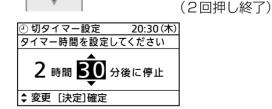
● 時間を設定する





● 上限:72 時間(30 分単位)

分を設定する



- ■タイマーをオフにするとき
 - 手順 1 から始め手順で 4 で「取消」を選ぶ。

お知らせ

決定

● 切/入タイマーを同じ時間に設定すると、切タイマーが優先され、入タイマーは使用できません。

メニューを押す

設定温度自動リターン機能

来客時など、温度を下げても(または上げても) 設定した時間が過ぎると、登録した設定温度に 自動で 戻る便利な機能です。



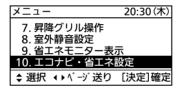
1 メニュー画面を出す メニュー を押す



- 1 つ前の画面に戻るとき _{戻る} | を押す
- トップ画面に戻るときメニュー を 2 回押す

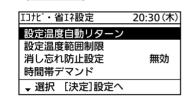
2 「エコナビ・省エネ設定」を選ぶ







設定する項目を選ぶ



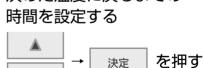
4. 設定する項目を選び、「有効」にする

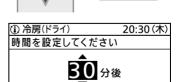


| ① 設定温度自 | ① 設定温度自動リタ-ソ | | | |
|---------|--------------|-----|------|--|
| 冷房(ドライ) | 30分後 | 30℃ | ∢有効▶ | |
| 暖房 | 30 分後 | 16℃ | 無効 | |
| 冷暖自動 | 30 分後 | 22℃ | 無効 | |
| リターン動作 | | | 通常 | |
| →選択 ◆→な | D換 [決 | 定]設 | 定へ | |

| 運転モード | 設定温度範囲 |
|---------|---------|
| 冷房(ドライ) | 18℃~30℃ |
| 暖房 | 16℃~30℃ |
| 冷暖自動 | 17℃~27℃ |

ります。 決めた温度に戻るまでの 時間を設定する





◆ 変更 [決定]温度設定へ

■ 10~240分(10分単位)

温度を設定する





■続けて設定するとき

4 からくり返す。

メニューを押さずに手順

お知らせ

● 設定温度リターンについて 「リターン動作」を「省エネ方向」にすると、変更 された温度より手順 5 の温度の方が省エネにな る場合のみ動作します。

(例) 冷房 22℃設定時、24℃に変更された場合

·「省エネ方向」のとき : 24℃のまま ·「通常」のとき : 22℃に戻る

お手入れのしかた

注意

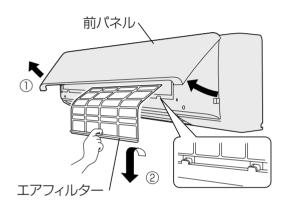


必ず運転を停止し、漏電しゃ断器 を切る。(感電や、ファンが高速 回転しているため、けがの原因)

日常のお手入れ

- エアフィルターは、 ほこりを掃除機で吸い取る か水洗いする
 - 日陰で乾燥させてから、元どおりに取り付ける。





- ①前パネルの両端を持ち、引き上げる。
- ②エアフィルターを押しながら少し持ち上げ、下方向 に引き出す。

お知らせ

お手入れなどでエアフィルターを破損したときは、 お買い上げの販売店にご相談ください。

- 室内ユニットは、柔らかい布でからぶきする
 - 汚れがひどい場合は、布に水またはぬるま湯を含ませ、よくしぼってからふいてください。その後乾いた布でふいてください。

お願い

- ●40℃以上のお湯を使わないでください。 (変形や変色の原因)
- 揮発性のものなどは使わないでください。 ベンジンやシンナー、磨き粉などで ふいたり、市販の液状殺虫剤などを かけない。(変形や変色の原因)



◆次のようなもので乾かさないでください。ドライヤー、ストーブ、直射日光(変形や変色の原因)

シーズンの終わり

- 明れた日に、半日ほど送風運転をし、 ユニット内部を乾燥させる (P.10、11)
- **運転停止を確認し、漏電しゃ断器を切る**・電源が入ったままだと、電力を消費します。
 - ・電源が切れると、リモコン表示部の仕切り線が消えます。
- **エアフィルターを掃除する**→「日常のお手入れ」と同じ要領です。

シーズンの始まり

- **エアフィルターを掃除する**→「日常のお手入れ」と同じ要領です。
- **2** 漏電しゃ断器を入れる ・必ず運転をする 12 時間以上前に入れてくだ
 - シーズン中は、漏電しゃ断器を切らないでください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本機(パッケージエアコン)は業務用です。

【設計上の標準使用期間】は、家庭用としてご使用された場合を想定して表示しています。

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を、本体の銘板近傍に行っています。(銘板位置は、6ページ参照)

【製造年】(室内ユニット本体の銘板の中に西暦 4 桁で表示しています)



【設計上の標準使用期間】10年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ・設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。
- 標準使用条件・・・・・・・・・・・ JIS C 9921-3 ルームエアコンディショナの設計上の標準使用 期間を設定するための標準使用条件による

| 環境条件 | 電源電 | 10000000000000000000000000000000000000 | 製品の定格電圧による | | | | | |
|---------|-----------------|--|---------------------------|--|--|--|--|--|
| | 周波数 | 女 | 50Hz または 60Hz | | | | | |
| | | 室内温度 | 27℃ (乾球温度) | | | | | |
| | 冷房 | 室内湿度 | 47%(湿球温度 19℃) | | | | | |
| | /17 <i>1</i> 75 | 室外温度 | 35℃ (乾球温度) | | | | | |
| | | 室外湿度 | 40%(湿球温度 24℃) | | | | | |
| | 室内温度 | | 20℃ (乾球温度) | | | | | |
| 室内湿度 | | 室内湿度 | 59% (湿球温度 15℃) | | | | | |
| 暖房 室外温度 | | | 7℃(乾球温度) | | | | | |
| | | 室外湿度 | 87%(湿球温度 6℃) | | | | | |
| | 設置第 | € 件 | 製品の据付工事説明書による標準設置 | | | | | |
| 負荷条件 | 住宅 | | 木造平屋、南向き和室、居間 | | | | | |
| | 部屋0 | D広さ | 製品能力に見合った広さの部屋(畳数) | | | | | |
| 想定時間 | 1 年間 | 引の使用日数 | 東京モデル | | | | | |
| | | | 冷房:6月2日から9月21日までの112日間 | | | | | |
| | | | 暖房: 10月28日から4月14日までの169日間 | | | | | |
| | 1 ⊟0 | D使用時間 | 冷房:9時間/日 | | | | | |
| | | | 暖房:7時間/日 | | | | | |
| | 1 年間 | 間の使用時間 | 冷房:1,008 時間/年 | | | | | |
| | | | 暖房: 1,183 時間/年 | | | | | |

● 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

故障かな?

お問い合わせや修理を依頼される前に、まずご確認ください。

| | | 症状 | | 原因・対応 | ページ |
|--------------|------------------------------------|---------------------------|----------------------------------|---|-----|
| | 運転しない | | | ●漏電しゃ断器が切れていませんか? →漏電しゃ断器を入れてください。 →漏電しゃ断器がトリップ位置(中間で止まっている) の場合は、電源を入れずに販売店にご連絡ください。 | |
| | よく冷えない よく暖まらない | | | ●室内・室外ユニットの吸込口や吹出口のまわりを 障害物でふさいでいませんか? →障害物を取り除いてください。 | |
| | | | | ●風速が「弱」になっていませんか? →風速を「急」「強」に切り換えてみてください。 | 10 |
| | | | | ●エアフィルターが目づまりしていませんか?→エアフィルターを掃除してください。 | 16 |
| | 音がする | | | ●エアコン内部に冷媒が流れている音です。 | |
| | ロ ル. A の | 「ピシピシ」という音がする | | ●部品が温度変化により伸縮するためです。 | |
| 室内ユニッ | | | | ●部屋のにおいやタバコ、化粧品などがエアコン内部に付着し、吹き出すためです。 →お買い上げの販売店にご相談ください。 | |
| F | 冷房運転中、吹出口付近に露がつく | | | ●空気中の水分が冷風で冷やされ、付着するためです。 | |
| | 霧が出る | 冷房運転中、白い霧が出る | | ●特に飲食店等、油類を多く使用する場所に取り付けられている場合は、室内ユニット内部が汚れているためです。 →お買い上げの販売店にご相談ください。 | |
| 冷房運転中、白い霧が出る | 暖房運転中、白い霧が出る | | ●霜取運転中、まれに室内ユニットから白い霧が出ることがあります。 | | |
| | 運転停止後も | らファンが止まらず回り続ける | | ●室内ユニット内部 (熱交換器) を乾燥させるため、 しばらく回り続けることがあります。 | |
| | 風向きが おかしい | 途中で変わる 設定できない 変わらない | | ●暖房運転中、吹出温度が低いときや霜取運転時 に、自動的に水平吹きになります。 | |
| | 風向き変更後、フラップが何回か動く | | | ●フラップの基準位置に、いったん移動してから、 設定した風向きになります。 | |
| 室以 | 運転停止後、すぐに運転 / 停止ボタンを 押しても再運転しない | | | ●圧縮機を保護する回路が働き、約3分間は運転 しません。 | |
| 室外ユニッ | 暖房運転中、 | 「ブシュン」という音がする | | ●霜取運転を行っているためです。 | 19 |
| ッ | 暖房運転中 | | | ●霜取運転を行っているためです。 | 19 |
| | リモコンで運 | 転停止後もファンが回り続ける | | ●円滑に運転を行うための動作です。 | |
| | ソトのことを | |) か | るときは運 会議家 29:39.(木) | |

- ●以上のことをご確認いただき、なお異常のあるときは運転を停止してから漏電しゃ断器を切り、お買い上げの販売店に品番と症状をご連絡ください。
- リモコン表示部に点検マークと次の警報表示が表示された場合は、 一度運転を停止し、約1分後に再運転してください。 (警報表示、消灯)

[·E04 ·E06 ·P10 ·P20 ·H06]

再度、表示されたときや、上記以外の警報表示(E、F、H、L、Pの文字と数字の組み合わせ)が表示されたときは、その内容をお知らせください。



運転のしくみ

■ 暖房能力について

- 外気の熱を利用して暖房するため、外気温度が下がるにつれ暖房能力は低下します。 (ヒートポンプ方式のため)
- 暖房運転開始から暖まるまでしばらく時間がかかります。(部屋全体を暖める温風循環方式のため)

■ 霜取りについて(冷房専用を除く)

長時間の暖房運転時、室外ユニットに付いた霜を溶かすために暖房を止めて霜取運転する場合があります。 (約5分~10分間)

■ 暖房準備について

以下の場合、エアコンは内部が暖まるまで、風速設定に関係なく微風運転を行います。このとき、リモコン表示部に「暖房準備中」が表示されます。

・ 運転開始時 ・ 温度調節器が働いたとき ・ 霜取り時

■ ドライ運転について

- ・室温が設定温度に近づくと自動的に能力が下がります。
- できるだけ湿気を再びお部屋に戻さないために、運転が停止すると室内ファンは微風運転となります。
- ・設定温度に近づくと風速は自動的に微風になりますので、風速調節はできません。
- ・ 外気温 15℃以下のときは、ドライ運転はできません。

■ リモコンセンサーについて

通常は室内ユニットの温度センサーが温度を感知していますが、リモコン周辺の温度を感知させることもできます。 詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。(グループ制御時は設定しないでください。)

エコナビについて(センサー取り付け時)

別売品のエコナビセンサーを取り付けている場合は、エコナビセンサーで人の活動量を計り、人の活動量に応じて 機器が省エネ運転を行います。エコナビ機能 / 外部機器連動機能を使用することができます。

エコナビセンサーの概要については、エコナビセンサーに付属の取扱説明書をご覧ください。

エコナビセンサーの操作、設定方法についてはワイヤードリモコン(CZ-10RT4Aシリーズ以降)に付属の取扱説明書をご覧ください。

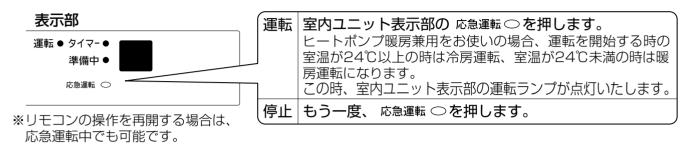
お知らせ

- ◆人感センサーは熱の移動を検知するため、人だけでなく高温の動く物体も検知します。 (例えば、動物の移動、赤外線ヒーターの首振り運転など)
- ●人感センサーは以下のような場合に人を検知できないことがあります。
 - ・人の動きが小さい場合 ・肌の露出が少ない場合 ・室温が 30℃以上になる場合
 - ・人感センサーに油汚れやすす、ほこり、傷などが付着している場合
- お手入れのしかた

人感センサーが汚れた場合は乾いた柔らかい布で拭いてください。 汚れがひどい場合は、布に水で薄めた中性洗剤を含ませ、よく絞ってから拭いてください。 その後、乾いた柔らかい布で拭いてください。

応急運転のしかた

- ■次のようなとき、室内ユニット表示部の応急運転ボタンを使って応急的に運転してください。
 - ●リモコンが故障した。
 - ●リモコンの乾電池の容量がなくなった。(別売品のワイヤレスリモコンをご使用の場合)
 - ●リモコンを紛失した。(別売品のワイヤレスリモコンをご使用の場合)



■運転条件

| 冷房時 | 部屋の温度 | -15℃以上 43℃以下 18℃以上 32℃以下 約 80%以下 |
|-----|----------------|--|
| 暖房時 | 外気の温度 部屋の温度 | -20℃以上 24℃以下 30℃以下 |

- ・左記以外の条件で長時間運転すると、保護装置が働 き、運転停止や故障の原因になります。
- ・-5℃以下で冷房運転をする場合は、別売品の防風 板と防雪ダクトの取り付けが必要です。

室内ユニット

- 冷房専用 / 冷房・ヒートポンプ暖房兼用、分離形(冷媒 R410A 使用)

●壁掛形(直接吹出形)

| | | | | 運転音 dB(A) | | | | | |
|------|---------|----|-------|-----------|----|------|----|----------|--|
| 品 | 番 | 音 | 音圧レベル | | | パワーレ | バル | 製品質量(kg) | |
| | | 急 | 強 | 弱 | 急 | 強 | 弱 | | |
| CS - | P40K4A | 35 | 31 | 27 | 50 | 46 | 42 | | |
| | P45K4A | 30 | 31 | ~/ | 50 | 40 | 42 | 13.0 | |
| | P50K4A | 38 | 34 | 30 | 53 | 49 | 45 | 13.0 | |
| | P56K4A | 40 | 36 | 32 | 55 | 51 | 47 | | |
| | P63K4A | | | | | | | | |
| | P71K4A | 47 | 44 | 40 | 62 | 59 | 55 | 145 | |
| | P80K4A | | | | | | | 14.5 | |
| | P112K4A | 49 | 45 | 42 | 64 | 60 | 57 | | |

- 運転音(音響パワーレベル)は JIS B8616 パッケージエアコンディショナに基づいた数値です。● 音圧レベルは、室内ユニット正面 1m・下方 1m の値です。

仕樣

室外ユニット

種類 ―― 冷房・ヒートポンプ暖房兼用、分離形、空冷式(冷媒 R410A 使用)

● 高効率インバーター X シリーズ

| | 能 力 (kW) | | | 運転音(| 製品質量 | 冷媒封入量 | | |
|--------------|--------------------|-------------------|-------|------|----------|-------|------|------|
| 品 番 | | | 音圧レベル | | 音響パワーレベル | | | |
| | 冷房 | 暖房 | 冷房 | 暖房 | 冷房 | 暖房 | (kg) | (kg) |
| CU-P40X4 (S) | 3.6 (1.5 ~ 4.0) | 4.0 (1.1 ~ 5.6) | 46 | 47 | 65 | 66 | | |
| CU-P45X4 (S) | 4.0 (1.5 ~ 4.5) | 4.5 (1.1 ~ 5.6) | 1 40 | 47 | 65 | 00 | 43 | 1.65 |
| CU-P50X4 (S) | 4.5 (1.5~5.0) | 5.0 (1.1 ~ 6.3) | 47 | 48 | 66 | 67 | 43 | 1.00 |
| CU-P56X4 (S) | 5.0 (1.6~5.6) | 5.6 (1.1 ~ 7.1) |] 4/ | 40 | 00 | 67 | | |
| CU-P63X4 (S) | 5.6 (1.9 ~ 6.3) | 6.3 (1.4 ~ 8.9) | 48 | 50 | 67 | | 65 | 2.00 |
| CU-P80X4 (S) | 7.1 (1.9 ~ 8.0) | 8.0 (1.4 ~ 10.0) | 40 |] 50 | 0/ | 69 | 66 | 2.35 |
| CU-P112X4 | 10.0 (2.8 ~ 11.2) | 11.2 (2.4 ~ 12.5) | 51 | 51 | 69 | 69 | 100 | 3.50 |
| CU-P140X4 | 12.5 (3.6 ~ 14.0) | 14.0 (3.5 ~ 18.0) |] 31 | 01 | 09 | | 107 | 3.75 |
| CU-P160X4 | 14.0 (3.7 ~ 16.0) | 16.0 (4.0 ~ 19.0) | 52 | 52 | 70 | 70 | 107 | 3.70 |
| CU-P224X4 | 20.0 (7.5 ~ 22.4) | 22.4 (6.5 ~ 25.0) | 56 | 57 | 74 | 75 | 119 | 5.30 |
| CU-P280X4 | 25.0 (10.0 ~ 28.0) | 28.0 (9.2~31.5) | 57 | /ن | 75 | /5 | 133 | 6.50 |

- 性能・運転音(音響パワーレベル)は JIS B8616 パッケージエアコンディショナに基づいた数値です。
- 音圧レベルは、室外ユニット正面 1 m・高さ 1.5 m の値です。
- 室外ユニット品番にSが付く場合は単相電源仕様、Sが付かない場合は三相電源仕様を示します。
- 室外ユニット品番末尾にEが付く場合は耐塩害仕様、Jが付く場合は耐重塩害仕様を示します。

種類 —— 冷房専用、分離形、空冷式(冷媒 R410A 使用)

● 高効率インバーター冷房専用 C シリーズ

| 品 番 | 能力 (kW) | 運転音(| dB (A) | 製品質量(kg) | 〜/ | |
|--------------|--------------------|-------|----------|----------|-----------|--|
| 四 笛 | 同記ノ」(KVV) | 音圧レベル | 音響パワーレベル | 表四貝里(KB) | 冷媒封入量(kg) | |
| CU-P40C4 (S) | 3.6 (1.5 ~ 4.0) | 46 | 65 | | | |
| CU-P45C4 (S) | 4.0 (1.5 ~ 4.5) | 40 | 65 | 43 | 1.65 | |
| CU-P50C4 (S) | 4.5 (1.5 ~ 5.0) | 47 | 66 | 43 | 1.65 | |
| CU-P56C4 (S) | 5.0 (1.6~5.6) | 47 | 00 | | | |
| CU-P63C4 (S) | 5.6 (1.9 ~ 6.3) | 48 | 67 | 65 | 2.00 | |
| CU-P80C4 (S) | 7.1 (1.9~8.0) | 40 | 67 | 66 | 2.35 | |
| CU-P112C4 | 10.0 (2.8 ~ 11.2) | 51 | 69 | 100 | 3.50 | |
| CU-P140C4 | 12.5 (3.6 ~ 14.0) | 31 | 09 | 107 | 3.75 | |
| CU-P160C4 | 14.0 (3.7 ~ 16.0) | 52 | 70 | 107 | 5.75 | |
| CU-P224C4 | 20.0 (7.5 ~ 22.4) | 56 | 74 | 119 | 5.30 | |
| CU-P280C4 | 25.0 (10.0 ~ 28.0) | 57 | 75 | 133 | 6.50 | |

- ●性能・運転音(音響パワーレベル)は JIS B8616 パッケージエアコンディショナに基づいた数値です。
- 音圧レベルは、室外ユニット正面 1 m・高さ 1.5 m の値です。
- ●能力の()内は能力範囲を示します。
- 室外ユニット品番にSが付く場合は単相電源仕様、Sが付かない場合は三相電源仕様を示します。

組み合わせ仕様

種類 ―― 冷房・ヒートポンプ暖房兼用、分離形、空冷式

室外: 高効率インバーター X シリーズとの組み合わせ

エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づく経済 産業省告示第213号(平成21年)に定められた機種、 区分名、冷暖房能力、消費電力、通年エネルギー消費 効率(APF)を掲載しています。

| 形名 | 室内ユニット | 室外ユニット | 定 | 格能力(k\ | N) | 消費電力(kW) | 50Hz / 60Hz | APF2006 | 区分名 |
|----------------|-------------|---------|------|--------|------|----------|-------------|-------------|----------|
| | 品番 CS - | 品番 CU - | 冷房 | 暖房 | 暖房低温 | 冷房 | 暖房 | 50Hz / 60Hz | <u> </u> |
| シングル三相 40 形 | P40K4A | P40X4 | 3.6 | 4.0 | 4.6 | 0.810 | 0.940 | 5.8 | af |
| シングル単相 40 形 | P40K4A | P40X4S | 3.6 | 4.0 | 4.6 | 0.810 | 0.940 | 5.8 | af |
| シングル三相 45 形 | P45K4A | P45X4 | 4.0 | 4.5 | 4.9 | 0.955 | 1.17 | 5.6 | af |
| シングル単相 45 形 | P45K4A | P45X4S | 4.0 | 4.5 | 4.9 | 0.955 | 1.17 | 5.6 | af |
| シングル三相 50 形 | P50K4A | P50X4 | 4.5 | 5.0 | 5.5 | 1.23 | 1.34 | 5.4 | af |
| シングル単相 50 形 | P50K4A | P50X4S | 4.5 | 5.0 | 5.5 | 1.23 | 1.34 | 5.4 | af |
| シングル三相 56 形 | P56K4A | P56X4 | 5.0 | 5.6 | 5.9 | 1.49 | 1.54 | 5.3 | af |
| シングル単相 56 形 | P56K4A | P56X4S | 5.0 | 5.6 | 5.9 | 1.49 | 1.54 | 5.3 | af |
| シングル三相 63 形 | P63K4A | P63X4 | 5.6 | 6.3 | 6.9 | 1.33 | 1.43 | 5.7 | af |
| シングル単相 63 形 | P63K4A | P63X4S | 5.6 | 6.3 | 6.9 | 1.33 | 1.43 | 5.7 | af |
| シングル三相 80 形 | P80K4A | P80X4 | 7.1 | 8.0 | 8.0 | 2.00 | 2.07 | 5.4 | af |
| シングル単相 80 形 | P80K4A | P80X4S | 7.1 | 8.0 | 8.0 | 2.00 | 2.07 | 5.4 | af |
| シングル三相 112 形 | P112K4A | P112X4 | 10.0 | 11.2 | 10.4 | 3.16 | 3.20 | 5.0 | ag |
| ツイン三相 80 形 | P40K4A × 2 | P80X4 | 7.1 | 8.0 | 7.5 | 1.84 | 1.96 | 5.5 | af |
| ツイン単相 80 形 | P40K4A × 2 | P80X4S | 7.1 | 8.0 | 7.5 | 1.84 | 1.96 | 5.5 | af |
| ツイン三相 112 形 | P56K4A × 2 | P112X4 | 10.0 | 11.2 | 10.8 | 2.95 | 2.85 | 5.4 | ag |
| ツイン三相 140 形 | P71K4A × 2 | P140X4 | 12.5 | 14.0 | 13.6 | 3.68 | 3.66 | 5.3 | ag |
| ツイン三相 160 形 | P80K4A × 2 | P160X4 | 14.0 | 16.0 | 14.5 | 4.69 | 4.58 | 5.1 | ag |
| ツイン三相 224 形 | P112K4A × 2 | P224X4 | 20.0 | 22.4 | 17.5 | 6.95 | 6.35 | 4.5 | ah |
| トリプル三相 140 形 | P45K4A × 3 | P140X4 | 12.5 | 14.0 | 13.6 | 3.68 | 3.66 | 5.3 | ag |
| トリプル三相 160 形 | P50K4A × 3 | P160X4 | 14.0 | 16.0 | 14.5 | 4.69 | 4.58 | 5.1 | ag |
| トリプル三相 224 形 | P80K4A × 3 | P224X4 | 20.0 | 22.4 | 17.5 | 6.95 | 6.35 | 4.5 | ah |
| ダブルツイン三相 160 形 | P40K4A × 4 | P160X4 | 14.0 | 16.0 | 14.5 | 4.69 | 4.58 | 5.1 | ag |
| ダブルツイン三相 224 形 | P56K4A × 4 | P224X4 | 20.0 | 22.4 | 17.5 | 6.95 | 6.35 | 4.5 | ah |
| ダブルツイン三相 280 形 | P71K4A × 4 | P280X4 | 25.0 | 28.0 | 23.0 | 8.90 | 8.23 | 4.4 | ah |

- この仕様値は JIS B8616 パッケージエアコンディショナに基づいた数値です。APF2006、区分名はエネルギーの使用の合理化に関する法律に基づく経済産業省告示第 213 号(平成 21 年)による表示です。
- 室外ユニット品番にSが付く場合は単相電源仕様、Sが付かない場合は三相電源仕様を示します。
- 室外ユニット品番末尾にEが付く場合は耐塩害仕様、Jが付く場合は耐重塩害仕様を示します。

区分名

| 冷房能力 | 区分名 |
|---------------------|-----|
| 3.6kW 未満 | ae |
| 3.6kW 以上 10.0kW 未満 | af |
| 10.0kW 以上 20.0kW 未満 | ag |
| 20.0kW 以上 28.0kW 以下 | ah |

左表は、エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づく 経済産業省告示第 213 号(平成 21 年)による区分名を示す。

JIS B8616、JRA-4002:2013R に関する表示事項

種類 ―― 冷房専用/冷房・ヒートポンプ暖房兼用、分離形、空冷式

●組み合わせ仕様

| TV. A | 中中コー・・・・・ロギ | CU-X4 シリー: | ズ組合せ | CU-C4 シリーズ組合せ | | |
|----------------|----------------|------------|---------|---------------|---------|--|
| 形 名 | 室内ユニット品番 | 室外ユニット品番 | APF2015 | 室外ユニット品番 | APF2015 | |
| シングル三相 40 形 | CS-P40K4A | CU-P40X4 | 6.3 | CU-P40C4 | 7.4 | |
| シングル単相 40 形 | CS-P40K4A | CU-P40X4S | 6.3 | CU-P40C4S | 7.4 | |
| シングル三相 45 形 | CS-P45K4A | CU-P45X4 | 6.1 | CU-P45C4 | 7.2 | |
| シングル単相 45 形 | CS-P45K4A | CU-P45X4S | 6.1 | CU-P45C4S | 7.2 | |
| シングル三相 50 形 | CS-P50K4A | CU-P50X4 | 6.0 | CU-P50C4 | 6.9 | |
| シングル単相 50 形 | CS-P50K4A | CU-P50X4S | 6.0 | CU-P50C4S | 6.9 | |
| シングル三相 56 形 | CS-P56K4A | CU-P56X4 | 5.9 | CU-P56C4 | 6.7 | |
| シングル単相 56 形 | CS-P56K4A | CU-P56X4S | 5.9 | CU-P56C4S | 6.7 | |
| シングル三相 63 形 | CS-P63K4A | CU-P63X4 | 6.3 | CU-P63C4 | 7.3 | |
| シングル単相 63 形 | CS-P63K4A | CU-P63X4S | 6.3 | CU-P63C4S | 7.3 | |
| シングル三相 80 形 | CS-P80K4A | CU-P80X4 | 6.0 | CU-P80C4 | 6.8 | |
| シングル単相 80 形 | CS-P80K4A | CU-P80X4S | 6.0 | CU-P80C4S | 6.8 | |
| シングル三相 112形 | CS-P112K4A | CU-P112X4 | 5.5 | CU-P112C4 | 6.1 | |
| ツイン三相 80 形 | CS-P40K4A × 2 | CU-P80X4 | 6.1 | CU-P80C4 | 6.9 | |
| ツイン単相 80 形 | CS-P40K4A × 2 | CU-P80X4S | 6.1 | CU-P80C4S | 6.9 | |
| ツイン三相 112形 | CS-P56K4A × 2 | CU-P112X4 | 5.9 | CU-P112C4 | 6.8 | |
| ツイン三相 140 形 | CS-P71K4A × 2 | CU-P140X4 | 5.8 | CU-P140C4 | 6.4 | |
| ツイン三相 160 形 | CS-P80K4A × 2 | CU-P160X4 | 5.6 | CU-P160C4 | 6.1 | |
| ツイン三相 224 形 | CS-P112K4A × 2 | CU-P224X4 | 4.8 | CU-P224C4 | 5.0 | |
| トリプル三相 140 形 | CS-P45K4A × 3 | CU-P140X4 | 5.8 | CU-P140C4 | 6.4 | |
| トリプル三相 160 形 | CS-P50K4A × 3 | CU-P160X4 | 5.6 | CU-P160C4 | 6.1 | |
| トリプル三相 224 形 | CS-P80K4A × 3 | CU-P224X4 | 4.8 | CU-P224C4 | 5.0 | |
| ダブルツイン三相 160 形 | CS-P40K4A × 4 | CU-P160X4 | 5.6 | CU-P160C4 | 6.1 | |
| ダブルツイン三相 224 形 | CS-P56K4A × 4 | CU-P224X4 | 4.8 | CU-P224C4 | 5.0 | |
| ダブルツイン三相 280 形 | CS-P71K4A × 4 | CU-P280X4 | 4.5 | CU-P280C4 | 4.7 | |

- この仕様値は、JIS B8616 パッケージエアコンディショナ、JRA-4002:2013R パッケージエアコンディショナに基づいた数値です。
- 室外ユニット品番にSが付く場合は単相電源仕様、Sが付かない場合は三相電源仕様を示します。 室外ユニット品番末尾にEが付く場合は耐塩害仕様、Jが付く場合は耐重塩害仕様を示します。

保証とアフターサービス(よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い上げ先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

| 販売 | 店名 | | | | | |
|--------|----|---|---|---|---|---|
| 電 | 話 | (|) | _ | | |
| お買い上げ日 | | | | 年 | 月 | 日 |

修理を依頼されるときは

「故障かな?」(18ページ)でご確認のあと、直らないときは、 まず漏電しゃ断器を「切」にし、お買い上げ日と下の内容を で連絡ください。

| ●製品名 | パッケージエアコン | | | | |
|--------|------------------|--|--|--|--|
| ●品 番 | ○○ - ○○○○ (仕様参照) | | | | |
| ●異常の内容 | できるだけ具体的に | | | | |

- ●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。
- ●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
- ※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 9年

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

当社は、このパッケージエアコンの補修用性能部品(製品 の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後9年保 有しています。

■相談先がなくお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

で使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●機器に関する使い方・お手入れなどのご相談・お問い合わせは・・・

商品相談窓口 空調110番



丝。0570-087-911(有料)

上記番号がご利用いただけない場合は 0276-20-0645

※お雷話をいただく際には、番号を十分にお確かめの上、 おかけまちがいのないようにお願いいたします。

<営業時間> 24時間365日受付

<対応事務> 機器に関するご相談・お問い合わせ

FAX **0276-20-0222**

●修理に関するご相談は・・・

設備工事会社および設備販売代理店にてご購入されたお客様へ

パナソニック 空調修理ご相談窓口

電話 アリー 0120-087-956 (パナくうちょうこーる)

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。



●沖縄地区のお客様は、☎(098)868-0242に直接おかけください。

電気家電店および電気量販店にてご購入のお客様へ

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 アリー 0120-878-554

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、 ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいており ます。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供い たしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

主要部品の点検と保全周期の目安について

■「点検周期」および「保全周期」の一覧

- 保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。
- 本表は主要部品を示します。詳細については保守点検契約に基づいて確認してください。 この保全期間は、製品を長く安心してご使用していただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していま すので、適切な保全設計(保守点検費用の予算化など)のためにお役立てください。
- 保守点検実施の場合でも予期せぬ突発的偶発故障が発生することがあります。この場合、保証期間外での故障修理は有償扱いとなります。

| 主要部品名 | 点検 周期 | 保全周期 〔交換・修理〕 | 主要部品名 | 点検 周期 | 保全周期 〔交換・修理〕 | |
|----------------|-----------|-----------------|----------------|----------|-----------------|--|
| 圧縮機 | 20,000 時間 | | 膨張弁 | | 20,000 時間 | |
| モーター(ファン、フラップ、 | | 20,000 時間 | バルブ(電磁弁、四方弁等) | 1 年 | 20,000 時間 | |
| ドレンポンプ用等) | 1年 | | センサー(サーミスタ、圧力セ | | 5年 | |
| ベアリング | ' ++ | 15,000 時間 | ンサー等) | 1 ++ | 5 + | |
| (1) (1) (1) | | 10,000 时间 | ドレンパン(注3) | | 8年 | |
| 電子基板類 | | 25,000 時間 | 熱交換器 | | 5年 | |

- 注 1. 上記の一覧表は以下のご使用条件の場合です。
 - ①頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。
 - ②製品の運転時間は、10時間/日、2.500時間/年と仮定しています。
- 注2. 以下の項目に適合するときは、「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。
 - ①温度・湿度の高い場所、変化の激しい場所でご使用される場合
 - ②電源(電圧、周波数、波形歪み等)や負荷変動が大きい場所でご使用される場合
 - ③振動、衝撃が多い場所に設置されてご使用される場合
 - ④塵埃、塩分、亜硫酸ガスおよび、硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等が飛散する場所でご使用される場合
- 注3. 建築物衛生法(旧ビル管理法)の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。

■消耗部品「交換周期」の一覧

- 交換周期は保証期間を表示しているものではありませんのでご注意ください。
- 本表は主要部品を示します。詳細については保守点検契約に基づいて確認してください。
- 交換周期は製品を長く安心してご使用していただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計(保守点検費用の予算化など)のためにお役立てください。

| 主要部品名 | 点検 周期 | 交換周期 | 主要部品名 | 点検 周期 | 交換周期 |
|---------------|----------|----------|---------------|----------|------|
| ロングライフフィルター | | 5年 | ヒューズ | | 10年 |
| 銀イオン系抗菌剤(注 2) | 1年 | 2,500 時間 | 自然気化式加湿器(注 1) | 1年 | 3年 |
| ファンベルト | | 5,000 時間 | クランクケースヒーター | | 8年 |

- 注 1. 建築物衛生法(旧ビル管理法)の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。
- 注 2. 銀イオン系抗菌剤は消耗品です。交換周期は一般事務所での冷房運転下においての周期になります。また自然 気化式加湿器(別売品)をご使用の場合は、暖房運転時間も加味して 2,500 時間となります。

冷媒漏えい点検のお願い

■本製品を所有されているお客様へ

JRA* GL-14 「冷凍空調機器の冷媒漏えい防止ガイドライン」に基づく冷媒漏えい点検のお願い

*JRA:一般社団法人 日本冷凍空調工業会

製品の性能を維持していただくために、また、冷媒フロン類を適切に管理していただくために、有資格者による定期的な冷媒漏えい点検(有償)をお願いします。定期的な冷媒漏えい点検は漏えい点検資格者が実施します。

機器を設置した時から廃棄する時までのすべての点検記録が「冷媒漏えい点検記録簿」へ記載されますので、お客様による記載内容の確認とその管理(管理委託を含む)をお願いします。詳細はお買い上げの販売店または弊社窓口へお問合せ、または下記サイトをご覧ください。

- ・JRA GL-14 について http://www.jraia.or.jp/
- ・フロン漏えい点検制度について http://www.jarac.or.jp/

| 様式 . | l X | 媒漏 | えい点 | 検記録簿 | (汎) | 用版) | | 年 | 月日 | ∃~ | 年 | 月 | | 管理番号 | | | |
|------|-----|---------|-----|----------|------|-------|------|--------|------|----|----------------|------|---|----------|---------|-----|--------|
| 施設原 | f有者 | | | | | | | | | | 設備製造者 | | | | • | | |
| 施設 | 名称 | | | | | 系統名 | | | | | 設置年月日 | | | | | | |
| 施設所 | f在地 | | | | | 電話 | | | | | | 型式 | | | 製品区分 | | |
| 運転管理 | 責任者 | | | | | 電話 | | | | | 使用機器 | 製番 | | | 設置方式 | | |
| 点検 | 会社名 | 7 | | | | 責任者 | - | | | | | 用途 | | | 検知装置 | | |
| 事業者 | 所在地 | b | | | | 電話 | | | | | 冷媒量 (kg) | 合計充填 | 量 | 合計回収量 | 合計排出量 | 排出 | 係数 (%) |
| 使用 | 冷媒 | | 初期充 | 填量 (kg) | | 点検周 | 期基準 | 実 | (月) | | /山州王 (1/8) | | | | | | |
| 作業年 | 月日 | 点検 | 理由 | 充填量 (kg) | 回収量(| kg) 監 | 視・検知 | 手段(最終) | センサー | 型式 | センサー感度 | 資格者名 | 資 | 格者登録 No. | チェックリスト | No. | 確認者 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | + | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | + | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |

ご確認ください

■ 試運転・引き渡し時の確認

| | 会社名 | 担当者名 | 実施日 |
|-----------|-----|------|-----|
| 据え付け工事 | | | / |
| 試運転チェック | | | / |
| お客様への取扱説明 | | | / |

■ 定期点検整備契約のおすすめ

常に最良の運転状態を維持するためには、シーズン前後の点検整備が必要です。契約されるだけで需要家様に代わ り専門家が設備全体を定期的に点検整備する「定期点検整備契約」への加入をお勧めいたします。「定期点検整備 契約」の詳細については、お買い上げの販売店または、工事店にご相談ください。

| 契約会社 | TEL () | |
|-------|---------|--|
| 契約日 | 担当者名 | |
| 点検日 1 | | |
| 点検日 2 | | |

■ 機器廃棄時の扱いについて

- この製品は「フロン排出抑制法」に定める「第一種特定製品」です。
- 廃棄またはリサイクルする場合、また移動・再設置するときに冷媒回収が必要な場合は、法に基づく冷媒の回収・ 運搬・破壊・書面管理を行ってください。

で使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●機器に関する使い方・お手入れなどのご相談・お問い合わせは・・・

商品相談窓口 空調110番

(10570-087-911(有料)

上記番号がご利用いただけない場合は 0276-20-0645

※お電話をいただく際には、番号を十分にお確かめの上、 おかけまちがいのないようにお願いいたします。

<営業時間> 24時間365日受付

<対応事務> 機器に関するご相談・お問い合わせ

FAX **0276-20-0222**

●修理に関するご相談は・・・

設備工事会社および設備販売代理店にてご購入されたお客様へ

パナソニック 空調修理ご相談窓口

電話 アリー 0120-087-956 (パナくうちょうこーる)

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。



●沖縄地区のお客様は、☎(098)868-0242に直接おかけください。

電気家電店および電気量販店にてご購入のお客様へ

パナソニック 修理ご相談窓口

パナは

電話 ダイヤル 0120-878-554 ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

パナソニック株式会社 エアコン事業部

〒370-0596 群馬県邑楽郡大泉町坂田1丁目1番1号 © Panasonic Corporation 2015